



JAバンクで
よかろうもん!

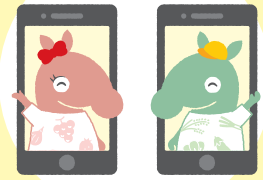
MINI DISCLOSURE

ミニディスクロージャー誌

2026



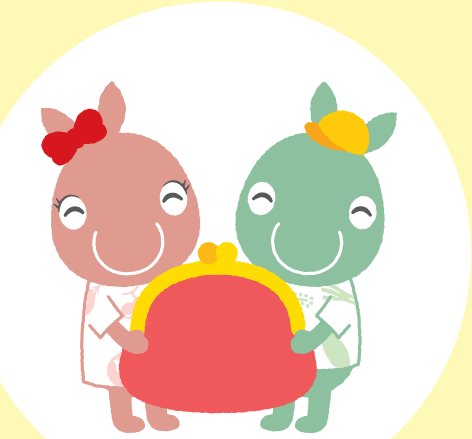














JAバンク福岡

https://www.jabankfukuoka.or.jp/

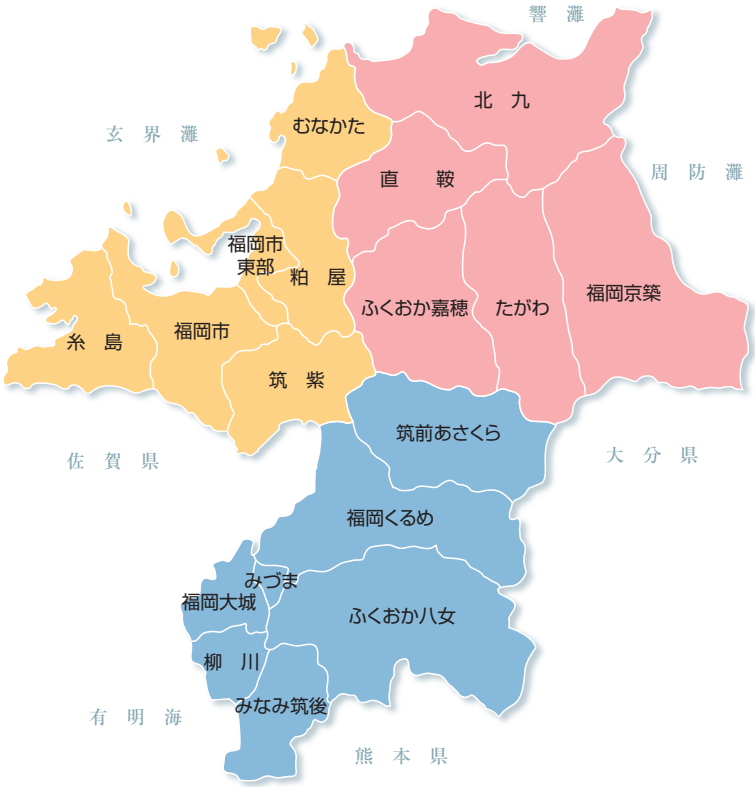
©JAバク

1 JAバンク福岡について

「JAバンク福岡」とは、貯金・ローン・為替などの金融サービスを提供する県内18JAに、県段階の連合会組織としてのJA福岡信連を加えたグループの総称です。

「JAバンク福岡」は、福岡県内にお住まいの組合員・利用者の皆さまに、金融サービスを通じて「便利」と「安心」をお届けすることにより、農業の振興と豊かな地域社会づくりに寄与できるよう努めています。

- 県内ＪＡ数　18JA
- 店　舗　数　202店舗



ＪＡむなかた　ＪＡ粕屋
ＪＡ福岡市東部　ＪＡ福岡市
ＪＡ糸島　ＪＡ筑紫

ＪＡ筑前あさくら　ＪＡ福岡くるめ
ＪＡみづま　ＪＡ福岡大城
ＪＡふくおか八女　ＪＡ柳川
ＪＡみなみ筑後

ＪＡ北九　ＪＡ直鞍
ＪＡふくおか嘉穂　ＪＡたがわ
ＪＡ福岡京築

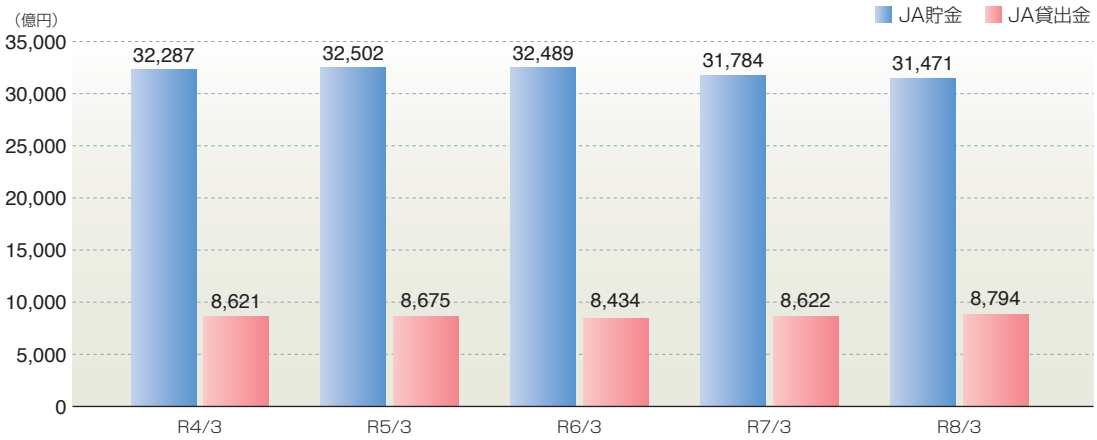
出資

ＪＡ福岡信連

2 福岡県内のJA貯金･貸出金の状況

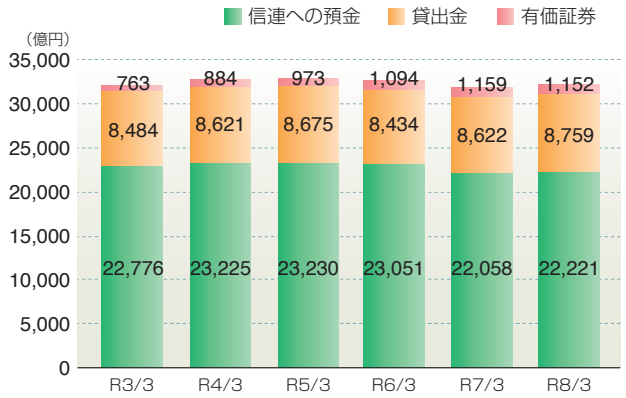
組合員の皆さまだけではなく地域の皆さまにもご愛好いただき、令和８年３月末のJA貯金は、個人貯金が２兆7,134億円となり、JA貯金全体では３兆1,471億円となりました。

JA貸出金は、利用者メイン化に向けた住宅ローン関連取組みや小口ローン推進取組み等により、令和８年３月末残高は8,794億円となりました。



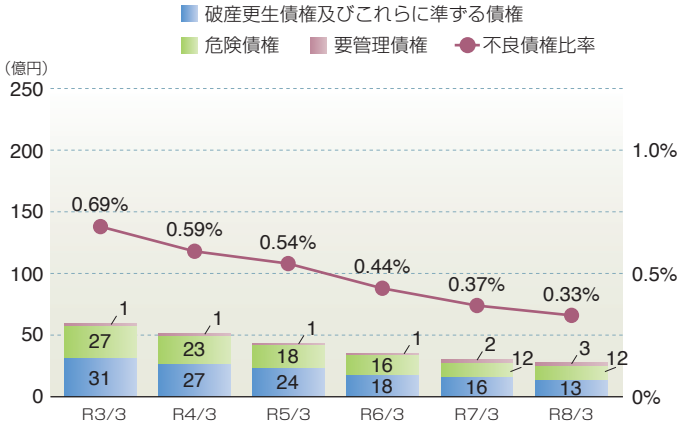
3 福岡県内JAの運用資産

JAでは組合員や地域の利用者への資金の貸出やJA福岡信連への預金等、安定的な運用を心がけています。



4 福岡県内JAの不良債権

低いほど健全性に優れているといえる不良債権比率は、0.33%まで低下致しました。



※金融再生法による開示債権ベース

金融再生法に基づく開示債権とは？

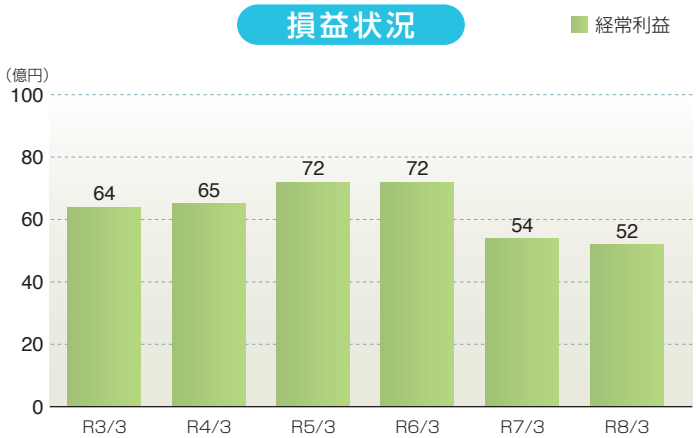
区　分	リスク度	内　容
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	高	破産・更生・再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権
危険債権		債務者が経営破綻の状態には至っていないものの、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権
要管理債権	低	３カ月以上延滞債権および貸出条件緩和債権

３カ月以上延滞債権 … 元本または利息の支払が約定支払日の翌日から３カ月以上遅延している貸出金で、破綻先債権および延滞債権に該当しない貸出金です。

貸出条件緩和債権 … 債務者の経営再建または支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破綻先債権、延滞債権および３カ月以上延滞債権に該当しない貸出金です。

5 福岡県内JAの損益

昨今の金融情勢、および国内景気も依然厳しい状況にありますが、組合員への安定した配当を実現するため、安定的な利益計上に努めております。



6 自己資本比率

自己資本比率とは、「リスクアセット（貸出金などの資産）に対する自己資本（出資金および利益の蓄積等）の割合」のことで、高いほど経営の健全性・安全性が高いといえます。

国内のみで業務を行うJA・JA福岡信連は４%以上、海外でも業務を行うJAバンクの全国機関である農林中央金庫は８%以上の確保が求められています。

福岡県内JA平均	15.80%
JA福岡信連	13.11%
農林中央金庫	22.06%

〈令和８年３月末〉

7 JAバンク福岡について

（１）食農教育に関する取組み



●教材本贈呈事業

食農教育を中心とする教育実践活動を通じ、子どもたちの農業に対する理解の深耕、農業ファンの拡大および地域の発展に貢献することを目的に教材本を寄贈しています。

令和７年度は福岡県内の小学校706校の５年生を対象に、「農業とわたしたちのくらし」53,754冊の教材本を寄贈しました。



（２）高齢化社会への取組み

●ニセ電話詐欺被害防止にかかる取組み

JAバンク福岡では、福岡県警察と連携して、高齢利用者のニセ電話詐欺被害未然防止のため、高齢利用者の高額現金持ち帰り時の窓口での声かけ等に取り組んでいます。

また、福岡県警と締結している「特殊詐欺等の情報提供に関する協定」に基づき、特殊詐欺等（特殊詐欺、SNS型の投資・ロマンス詐欺）の根絶に向けた社会の実現を目指すとともに、犯罪行為から組合員等利用者の大切な資産を守るよう努めています。

●「JA年金友の会」組織の構築・運営

JAバンク福岡では、県内JAで年金をお受け取りいただいている約19万人の皆さまによるJA年金友の会組織を構築・運営し、旅行や観劇、スポーツ等さまざまなイベントを開催し、会員の方々のいきがいや仲間づくりのお手伝いをしています。



第27回JAバンク福岡年金友の会
グラウンド・ゴルフ親善大会

●青少年育成支援の取組み

JAバンク福岡では、地域に根ざした金融機関として、公益社団法人福岡県青少年育成県民会議の運動に協力するために、平成25年度から特別賛助会員に加入し、豊かな地域社会づくりの取組みに貢献しています。

（３）地域社会貢献・環境保全への取組み

●地元大学野球リーグへの特別協賛

JAバンク福岡では、地元スポーツの振興を応援するために、「福岡六大学野球リーグ」・「九州六大学野球リーグ」に特別協賛しました。



福岡六大学野球2025
秋季リーグ戦パンフレット



九州六大学野球2025
秋季リーグ戦パンフレット



「福岡六大学野球リーグ」・「九州六大学野球リーグ」
表彰式

●水源の森基金への募金

JAバンク福岡では、平成17年度から対象貯金商品の販売実績に応じた額（販売一口につき20円）とJAご利用の皆さまからの募金を「公益財団法人福岡県水源の森基金」へ「緑の募金」として寄付を行っています。

令和８年３月には、これまでの環境保全取組みに貢献した功績が認められ、「感謝状」の贈呈を受けました。



水源の森基金への寄付金贈呈式

8 JAバンクの全国ネットワーク

●JAバンクの概要（全国）〈令和８年３月末〉

JAバンク会員数	527会員
店　舗　数	5,850店舗
ＣＤ・ＡＴＭ数	10,076台

（注1）JAバンク会員数は、JAバンクを構成する会員（JA・信連・農林中央金庫）の合計数。（注2）店舗数は、JA・信連・農林中央金庫の合計値で、為替業務を取り扱っている店舗数。

●農林中央金庫の格付〈令和８年３月末〉

JAバンクの全国機関である農林中央金庫は、世界的に権威のある格付機関より、邦銀でトップクラスの評価を得ています。

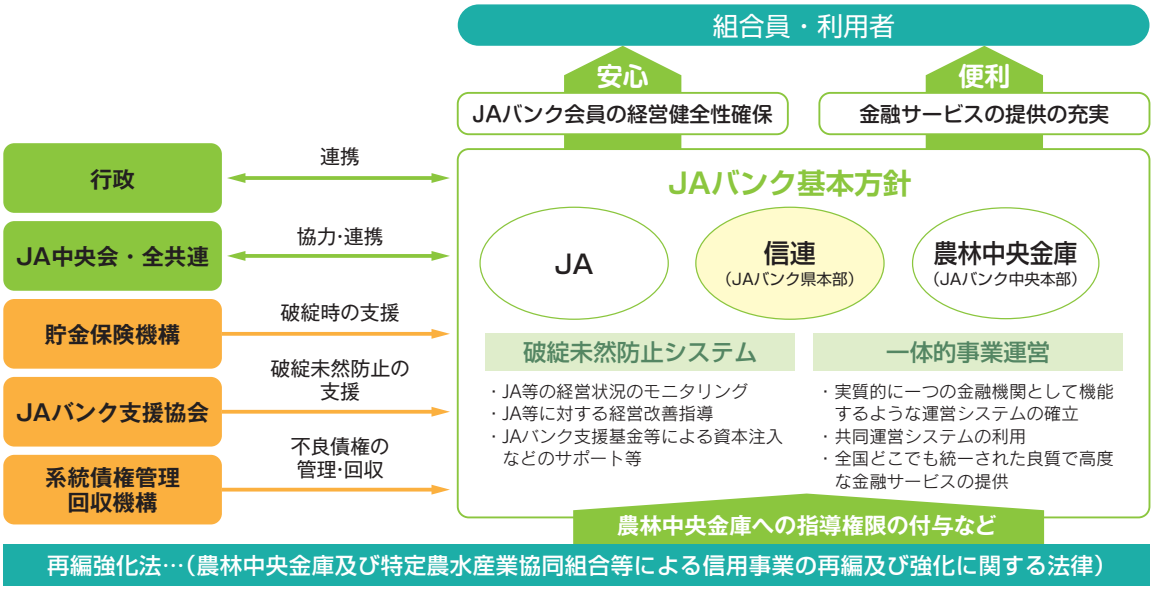
スタンダード&プアーズ社	長期債務格付	A
	短期債務格付	A−1
ムーディーズ社	長期債務格付	A1
	短期債務格付	P−1

ＪＡバンクの概要

JAバンクシステム

万全の体制で組合員・利用者の皆さまに、より一層の「安心」と「便利」をお届けします。

「JAバンクシステム」とは、JAバンク会員（JA、信連、農林中央金庫）の総力を結集し、実質的にひとつの金融機関として活動し、JAバンク全体としての信頼性の確保（破綻未然防止システム）と、良質で高度な金融サービスの提供（一体的事業運営）を２つの柱として、組合員および利用者の皆さまにより一層の「安心」と「便利」をお届けするシステムです。



JAバンク・セーフティネット

「JAバンク・セーフティネット」で、より一層の「安心」をお届けします。

より安心な金融機関としての信頼を得るために、JAバンクは「セーフティネット」を構築しています。

第１は、貯金者等保護のための公的な制度である「貯金保険制度」、第２は、JAバンクの独自制度でJAバンクの健全性を確保し、JA等の経営破綻を未然に防止する「破綻未然防止システム」です。

この２つの仕組みにより、組合員および利用者の皆さまにより一層の安心をお届けしています。

JAバンク・セーフティネットのイメージ

貯金者を保護するための公的な制度

貯金保険制度

・決済用貯金（無利息、要求払い、決済サービスを提供できること）に該当するものは全額を保護
・それ以外の貯金などは、１農水産業協同組合ごとに貯金者１名あたり元本1,000万円とその利息などの合計額を保護

＋

JAバンクの独自制度

破綻未然防止システム

・経営の健全性確保にかかる自主基準の設定
・経営状況のチェックによる問題点の早期発見と改善
・「JAバンク支援基金」等による資本注入や資金援助

〈令和８年10月発行〉